

# 陸上運動部部便り

六大戦

2001年4月21日

## 目次

1	六大戦	
1.1	監督の言葉	1
1.2	主将の言葉	1
1.3	試合経過	1
1.4	試合結果	3
2	2001年度部内5傑	6

## 1 六大戦

### 1.1 監督の言葉

50点の5位          監督 八田秀雄

六大戦は4月7日駒沢競技場で行われました。天気はよく気温も20度を超え、1週前に雪の中で東大記録会をやったのが嘘のようなコンディションになりました。結果は50点で5位。3年前に1位8点制になってから2回60点台の得点をとっていましたから、比較すればよいとはいえませんが、悪いということではなく、多くの種目で下位入賞を重ねた、という点は評価はできます。ただし上位入賞した者、また自己新を出した者が少なく、森下が走り高1.90で関東インカレ標準を切ったくらいしか目立つことがなかったのは寂しい結果でした。冬から春が低温気味で調子の上がりかたが遅れ気味ということはあるにせよ、関東インカレに向けてエースの力が今ひとつというのがはっきりしています。関東インカレは今年は1部から1校落ちて2校上がり、来年から1部16校、2部とは2校入れ替えとなります。我々のチャンスが増えるのですから、各自が高いレベルを目指して練習していくことを期待します。

倶楽部より購入していただいた走り高跳びマットが納品されました。今シーズンもよろしくお願いします。

### 1.2 主将の言葉

主将 青木 孝憲

1 いよいよシーズンが開幕しました。長かった冬季練習も終わり、これまで培った力を存分に発揮することができる時期を迎えたことで部員一人一人の表情にも明るさが出て来ました。さて先日行われた六大戦ですが、やや風に恵まれなかったということもありまして、トラック陣は思うような記録が出せず、満足の行く結果とはなりません。しかしこの試合での結果を充分反省し、一ヵ月後の関東インカレを目指して、これからどのようなことをすればよいのか各自が考える上で大事な試合だったと思います。新入部員も入り始め、一人一人が一つ先輩になり、一つ成長して、これから本格的に始まるシーズンで好結果が出せるようさらに努力していきたいと思っています。

### 1.3 試合経過

トラック

#### 10:20 3000mSC 決勝

相原(3年)、高橋(2年)の出場。序盤、共に後ろから3,4番手につける。1000mの通過は3'05"前後と関カレ標準を切るペースで第一集団の後方についていた。

しかし共にそこから遅れ始め、1600m地点では高橋が水濠につかまるアクシデントも発生。2000m通過は相原6'26"の8位、高橋6'36"の10位。

その後相原はややペースを落としながらゴール。高橋はスピードに乗れないままゴール。相原9'52"24の8位、高橋10'22"24の10位。

#### 10:40 400m 予選

1組3レーンに堀内(3年)が出場。スタートからスムーズに飛び出すと、スピードに乗ってバックストレートでは、先頭争い。200m地点を超えてもスピードは落ちず、300m通過は35"4。ラストは少し疲れたものの、粘りの走りの3着49"44で予選通過。

2組7レーンに高倉(2年)が出場。無難なス

タートから 200m までは外のレーンを走る慶応と同時に通過するが、そこから離れていってしまい苦しくなったか 300m 通過は 37"2。しかし、ラストは頑張り、結局 5 着 51"30 でゴール。予選通過はならなかった。

#### 11:00 100m 予選

1 組 2 レーンに肥後 (3 年) が出場。スタートから、力の差のある他校の選手に離されて苦しい展開。3 レーンの法政の選手を目にしながら必死に食らいついていくが明治・立教を抑えるのが精一杯だった。記録は 4 着 11"79 であった。

2 組 2 レーンに青木 (4 年) が出場。1 回目のスタートでフライングした後、緊張しているかと思われたが、まずまずのスタートからスピードに乗っていく。後半、落ちてくる上位陣に迫っていったが、わずかに及ばず 5 着 11"37 でゴール。しかし、プラス通過で決勝進出となった。

#### 11:45 800m 決勝

池田 (4 年)、藤本 (3 年) の出走。先頭の集団はスタートから速いペースでレースを展開させ、2 人はその後方につける形となる。200m~400m にかけて、集団からやや離され、400m を 58 秒で通過。その後も周りのペースについていけず、ズルズルと後退。結局そのまま池田が 2'01"61 の 8 位、藤本が 2'02"01 の 9 位でゴールした。

#### 12:25 4×100mR 決勝

2 レーンに肥後 (3 年)-青木 (4 年)-南條 (2 年)-渡部 (4 年) のオーダーで出場。1 走肥後は最近の調子の悪さを引きずっているのか外の選手に離されてしまう。2 走青木はスピードに乗り、3 レーン立教を猛追する。バトンパスはつまってしまったが、3 走南條へ。公式戦での四継は初となる南條だったが、硬さもなくて快走を見せる。4 走渡部のスタートが早くバトンパスはもたつくが、それをカバーする走りか一人をかわして 4 位 43"01 でゴール。

#### 12:35 1500m 決勝

4 年衛藤、3 年安達が出場。序盤は両者とも後方から 2~3 番手につけ、縦長の展開。400m 付近で衛藤は満を持して前に出る。集団は 1000m 地点で 3 つに分かれ、衛藤は 2 番手集団、安達は 3 番手集団の先頭にたつ。ラスト 200m で衛藤は二人に抜かれ、ラストスパートものびず 6 位でのゴールであったが、4'05"96 で自己ベストに

せまる走り。安達は最後に抜かれたが、結局 4'19"65 の自己ベストでゴールした。

#### 12:45 400m 決勝

7 レーンに堀内 (3 年) が出場。予選同様、スムーズにスピードを上げていく。バックストレートでは、インコースから抜かれていくが、スピードを落とすことなく、300m を 4.5 番手で通過。しかし、本人も言うように「ラストの直線での向かい風が強かった」ため、足は止まってしまい、タイムは伸びず 5 位 49"46。一部校と堂々と渡り合うレースを見せた。

#### 15:05 100m 決勝

8 レーンに青木 (4 年) の出場。スタートで出遅れ、他の選手に大きな遅れをとってしまう。中盤でも、いつものような伸びが感じられなかった。向かい風が強く、また、その後の 4×400mR を睨んだこともあってか、タイムも 11"65 と伸び悩み、結局 8 位に終わった。

#### 15:15 5000m 決勝

田中 (4 年)、高橋 (2 年) の出場。スタートからハイペースの展開となり 2 人とも 1km3 分少々ペースでとばすも集団から大きく離されてしまう。その後は 2 人でレースを進めるが 2000m を過ぎると田中が遅れだし、さらに高橋も次第にペースを落としてしまう。しかし、高橋はラスト 200m で猛烈なスパートをかけ、落ちてきた 1 人をかわし 16'04"06 で 9 位。一矢報いる形となった。田中は足の怪我が響き、16'20"95 で 11 位だった。

#### 15:45 4×400mR 決勝

7 レーンに高倉 (2 年)-堀内 (3 年)-青木 (4 年)-石井 (2 年) のオーダーで出場。1 走高倉は一番外のコースという難しい条件の中、自分のペースで快調に飛ばしていく。最終コーナーで、法政・早稲田・慶應の三校に抜かれるが、その後ろの 4 番手で 2 走堀内へ。エースの揃う 2 走であるが、堀内は 5 位明治との差を広げ、その責任を果たした。3 走青木は去年の教訓を活かし、前半から積極的にいったが、200m 付近で失速。後続との差を保つのが精一杯だった。4 走石井は、2 本目の疲れからかキレがなく、バックストレートでは明治に一気に詰められ、最後まで粘ったが抜かれてしまい、5 位 3'25"26 でゴール。

### フィールド

#### 10:00 走幅跳

5年大堀、3年橋本の出場。順調に冬を越した橋本は関カレの標準の突破が期待されたが、1跳目は着地に失敗し6m38、2、3跳目はファールしてしまい無念のエイト漏れに終わる。昨季はケガに苦しんだ大堀は今年の関カレ入賞を目指して競技生活を続けてきたが、司法試験と日程が重なってしまい、残念ながらこの大会が最終戦。

1跳目に6m52と、まずまずのスタートを切りその後の試技に期待がかかった。しかし、エイトには残ったものの記録を伸ばすことができずに結局8位であった。

### 10:30 棒高跳

棒高跳び決勝に3年川添、3年松林が出場。松林は3メートル40、60を難なく跳ぶが練習不足もありベストタイの80は跳べず6位。

川添は4メートル50、70を順調に跳ぶがポールが合わず、こちらもベストタイの80は跳べず2位。

### 10:30 砲丸投

3年出口、4年田村の出場。2人とも練習のときからいい調子で投げれており、序盤からいい記録を出す。そして田村は10m05のベストで、出口も11m台中盤の記録で決勝へ。しかしこの後は2人ともあまり記録を伸ばせず、田村はそのまま。出口は11m71で終了した。

### 12:30 三段跳

1年小笠原の出場。小笠原は2跳目に12m64を跳んで5番手につける。その後、ホップのときに突っ込んでしまい記録を伸ばせずいったん6番手に下がるが、6跳目に跳躍を修正し12m90を跳び、5位という結果に終わる。

### 12:30 円盤投

円盤投げには3年出口と3年松林が出場。出口は今シーズン初の試合というのもあってか本来の投擲ができず、36m85という不本意な記録で7位にとどまった。松林はポールの疲れもあり、21m95でエイトもれした。

### 14:00 走高跳

3年の藤原、森下が出場。森下は1m80から跳躍を始め、1m80、1m85と1本目で順調にクリアしていき、念願の1m90(関カレB標準)を2本目でクリア。2年越しの悲願をついに実現した。その後さらなる記録の更新を狙うが1m95は3本失敗、記録1

m90。藤原は1m85から跳躍を始め、1m85を1本目、1m90を2本目でクリアするも1m95で3本失敗し、競技を終了。冬季練習後の体の変化に技術が追いつかず、調整の面で課題を残す結果となった。

### 14:00 やり投

3年出口、4年田村の出場。出口は前半から助走と投げがかみ合わず記録を出せないも、かろうじてエイトに残り、6投目でこの日の最高となる記録を出し、てごたえをつかみ競技を終えた。

田村は肩を痛めていたこともあり本来の投擲ができず、また、強い向かい風にあおられたこともあり、いい記録を出せなかった。

## 1.4 試合結果

### 第34回東京六大学対校陸上競技大会 於 駒沢陸上競技場

#### 100m 決勝 (-1.3)

	選手名	大学	記録
1	小野寺 道伸	慶大	10"92
2	北村 和也	早大	10"96
3	奥野 裕嗣	法大	10"96
4	穴井 伸也	早大	11"21
5	和田 篤	慶大	11"26
6	赤堀 聡児	明大	11"30
7	岸 峰人	立大	11"47
8	<u>青木 孝憲</u>	東大	11"65

#### 100m 予選

##### 1組 (-0.6)

4	肥後 明佳	東大	11"79
---	-------	----	-------

##### 2組 (-1.1)

5	青木 孝憲	東大	11"37
---	-------	----	-------

#### 400m 決勝

	選手名	大学	記録
1	板橋 慎治	法大	47"82
2	佐藤 慎太郎	早大	48"07
3	伊藤 友広	法大	48"44
4	田野 淳	早大	49"25
5	<u>堀内 壮太</u>	東大	49"46
6	新池 理	慶大	50"25
7	池田 大	慶大	50"32
8	堀 陽介	明大	58"79

## 400m 予選

1組			
3	堀内 壮太	東大	49" 44
2組			
5	高倉 栄男	東大	51" 30

## 800m 決勝

	選手名	大学	記録
1	増原 琢磨	早大	1'51"25
2	鴨田 賢次郎	慶大	1'52"92
3	五月女 純也	法大	1'53"73
4	斎藤 浩亮	明大	1'54"84
5	中村 仁	早大	1'55"65
6	東原 壮助	慶大	1'57"82
7	高橋 俊也	明大	2'01"56
8	池田 紘士	東大	2'01"61
9	藤本 優	東大	2'02"01

## 1500m 決勝

	選手名	大学	記録
1	杉山 一介	早大	3'58"00
2	佐藤 浩二	法大	3'59"61
3	井出 大樹	慶大	4'00"11
4	佐野 俊介	明大	4'00"52
5	高橋 剛	法大	4'03"54
6	衛藤 淳一	東大	4'05"96
7	岸 秀祐	慶大	4'09"10
8	斎藤 卓	明大	4'10"65
10	安達 太一	東大	4'19"65

## 5000m 決勝

	選手名	大学	記録
1	森村 哲	早大	14'28"38
2	黒田 将由	法大	14'21"85
3	長嶺 貴裕	法大	14'23"39
4	新井 広憲	早大	14'30"09
5	山根 雄一	明大	14'36"70
6	重成 英彰	明大	15'19"32
7	田辺 義方	慶大	15'21"08
8	元杭 康二	慶大	15'31"37
9	高橋 竜一	東大	16'04"06
11	田中 創	東大	16'20"95

## 110mH 決勝 (-2.6)

	選手名	大学	記録
1	内藤 真人	法大	14"20
2	萩谷 勝也	早大	14"67
3	久保 憲昭	慶大	15"25
4	石田 真士	早大	15"54
5	西畑 宏史	法大	15"62
6	小林 豊	慶大	15"87

## 3000mSC 決勝

	選手名	大学	記録
1	橋本 真	明大	9'05"79
2	相楽 豊	早大	9'09"76
3	中谷 勉	法大	9'10"30
4	矢花 誠	早大	9'01"93
5	平井 雅之	慶大	9'14"61
6	栗原 健一	法大	9'16"37
7	初沢 宏之	立大	9'42"77
8	相原 佑康	東大	9'52"24
10	高橋 竜一	東大	10'22"25

## 4×100R 決勝

	大学名	記録
1	早稲田大学	40"04
2	慶應大学	40"65
3	法政大学	41"11
4	東京大学	43"01 (肥後-青木-南條-渡部)
5	立教大学	43"58
6	明治大学	44"37

## 4×400R 決勝

	大学名	記録
1	法政大学	3'12"41
2	慶應大学	3'14"36
3	早稲田大学	3'14"64
4	明治大学	3'24"90
5	東京大学	3'25"26 (高倉-堀内-青木-石井)

## 走高跳

	選手名	大学	記録
1	遠藤 永治	早大	2m00
2	圓崎 政志	法大	2m00
3	藤原 啓	東大	1m90
4	村上 雅司	立大	1m90
5	森下 聡	東大	1m90
6	島倉 大輔	明大	1m85
7	宮崎 修一	慶大	1m85
8	久保 憲昭	慶大	1m85

## 棒高跳

	選手名	大学	記録
1	毛利 公一	早大	4m80
2	川添 雄太	東大	4m70
3	保手濱 和幸	慶大	4m70
4	小林 雅典	早大	4m60
5	柳井 佑介	明大	4m10
6	松林 武生	東大	3m60
	北野 耕平	明大	記録なし
	横田 浩丈	慶大	記録なし

## 円盤投

	選手名	大学	記録
1	野崎 烈	明大	43m35
2	大塚 裕紀	慶大	42m06
3	石澤 真也	法大	40m62
4	玉利 晋一	早大	40m10
5	高橋 健司	法大	40m06
6	安田 淳	明大	37m54
7	出口 雅俊	東大	36m86
8	藤田 健	慶大	35m92
	松林 武生	東大	21m81

## 走幅跳

	選手名	大学	記録
1	沼倉 雅樹	法大	7m18(+1.5)
2	鈴木 隆彦	慶大	7m16(+2.3)
3	田中 良和	慶大	6m96(+2.4)
4	赤堀 聡児	明大	6m95(+0.3)
5	原田 和也	早大	6m87(+2.3)
6	島倉 大輔	明大	6m84(+1.1)
7	清水 公貴	法大	6m66(+0.4)
8	大堀 徳人	東大	6m52(+1.7)
	橋本 武	東大	6m38(+2.8)

## 槍投

	選手名	大学	記録
1	中村 航	早大	64m45
2	佐藤 文彦	法大	63m82
3	安田 淳	明大	62m01
4	押元 圭一	法大	58m30
5	玉利 晋一	早大	56m20
6	大塚 祐紀	慶大	52m21
7	出口 雅俊	東大	49m00
8	芝池 慎介	慶大	47m60
	田村 潔	東大	42m80

## 三段跳

	選手名	大学	記録
1	鈴木 隆彦	慶大	14m52(+1.7)
2	菊地 敬太	法大	14m48(+1.5)
3	橘 清司	慶大	14m33(+1.3)
4	佐野 尚人	立大	13m68(+0.8)
5	小笠原 義之	東大	12m90(+3.7)
6	田中 幹人	立大	12m67(+0.4)

## トラック順位

	大学	点数
1	早稲田大学	93
2	法政大学	83
3	慶應大学	63
4	明治大学	36
5	東京大学	15
6	立教大学	6

## 砲丸投

	選手名	大学	記録
1	内田 智也	早大	12m85
2	木村 研太	慶大	12m71
3	芝池 慎介	慶大	12m42
4	出口 雅俊	東大	11m71
5	野崎 烈	明大	11m37
6	玉利 晋一	早大	11m28
7	高橋 健司	法大	11m06
8	田村 潔	東大	10m05

## フィールド順位

	大学	点数
1	慶應大学	61
2	早稲田大学	53
3	法政大学	48
4	明治大学	36
5	東京大学	35
6	立教大学	13

## 総合順位

	大学	点数
1	早稲田大学	146
2	法政大学	131
3	慶應大学	124
4	明治大学	72
5	東京大学	50
6	立教大学	19

## 2 2001年度部内5傑

## 100m

1	関水 康伸 (4年)	11"33(+0.3)	3.25
2	青木 孝憲 (3年)	11"37(-1.1)	4.7
3	渡部 昌 (4年)	11"61(-1.6)	4.7
4	南條 靖 (2年)	11"4(+1.9)	3.31
5	肥後 明佳 (3年)	11"5(+0.1)	4.1

## 200m

1	青木 孝憲 (4年)	22"89(+0.6)	3.25
2	肥後 明佳 (3年)	23"34(+0.0)	3.25
3	渡部 昌 (4年)	23"58(+0.5)	3.25
4	南條 靖 (2年)	23"6(-0.4)	3.30
5	高梨 幹生 (6年)	24"10(-1.4)	4.7

## 400m

1	堀内 壮太 (3年)	49"44	4.7
2	石井 康雄 (2年)	51"29	4.7
3	高倉 栄男 (2年)	51"30	4.7

## 800m

1	池田 紘士 (4年)	2'01"61	4.7
2	藤本 優 (3年)	2'02"01	4.7
3	山本 晃 (3年)	2'03"2	
4	安達 太一 (3年)	2'05"7	

## 1500m

1	衛藤 淳一 (4年)	4'05"96	4.7
2	安達 太一 (3年)	4'19"65	4.7

## 5000m

1	衛藤 淳一 (4年)	15'34"34	3.25
2	高橋 竜一 (2年)	15'55"2	3.30
3	田中 創 (4年)	16'20"95	4.7
4	大上 隆史 (3年)	16'49"82	4.7
5	岩崎 林太郎 (3年)	17'00"35	4.7

## 3000mSC

1	相原 佑康 (3年)	9'52"24	4.7
2	高橋 竜一 (2年)	10'22"25	4.7

## 10000mW

1	村川 雄一 (3年)	49'53"8	4.8
2	田辺 匡亮 (3年)	52'25"5	4.8

## 走高跳

1	藤原 啓 (3年)	1m90	4.7
2	森下 聡 (3年)	1m90	4.7
3	村口 和人 (2年)	1m85	3.30
4	阿部 太一 (2年)	1m85	4.7
5	松林 武生 (3年)	1m65	3.30

## 棒高跳

1	川添 雄太 (3年)	4m80
2	松林 武生 (3年)	3m80
3	島田 俊雄 (2年)	2m80

## 走幅跳

1	大堀 徳人 (5年)	6m52	4.7
2	橋本 武 (3年)	6m42	4.1
3	松林 武生 (3年)	5m89	3.30
4	鷹野 重之 (D1)	5m87	3.30
5	西谷 健吾 (2年)	5m00	3.30

## 三段跳

1	小笠原 義之 (2年)	12m51	4.7
---	-------------	-------	-----

## 砲丸投

1	出口 雅俊 (3年)	11m71	4.7
2	田村 潔 (4年)	10m05	4.7

## 円盤投

1	出口 雅俊 (3年)	36m86	4.7
2	松林 武生 (3年)	21m81	4.7

## 槍投

1	出口 雅俊 (3年)	49m00	4.7
2	田村 潔 (4年)	42m80	4.7

## 編集後記

今シーズン初の部便りをお届けすることになりました。厳しい冬期練習を終え、逞しくなった現役部員の姿を読みとって頂けたでしょうか。

この部便りがOBの方々の御手元に届く頃には、新入生を迎え、関東インカレへ向けて最高の体勢を築いていることと思います。関東インカレは、去年と同様、5月13日に国立競技場で競歩決勝・リレー種目予選等が、5月18～20日に横浜国際陸上競技場でその他のトラック・フィールドの各種目が行なわれます。後日、改めまして連絡差し上げると存じますが、そのときは是非、足をお運び下さい。

今年度も陸上運動部への御指導、御支援をよろしくお願いいたします。

陸上運動部 部便り係一同